

環境学習のステップアップ・ワークシート

団体名	川口市立新郷東学校
実施日	令和元年7月5日
実施時間	約2時間
実施場所	学校周辺の遊水地 (新郷東部公園)
参加者	小学4年生と教諭
参加者数	102名
講座・授業名	ほくらは遊水地探検隊
講師	環境アドバイザー 神山裕則、西川昭三、横山隆

アドバイザーのねらい
<ul style="list-style-type: none"> 種類や生息場所、生き物の工夫（生態）について、考えながら、学校のまわりに生息する生き物について知ってほしい 時期を分けて調査を行うことで、遊水地の周りの生き物の変化に気付いてほしい

学習者の状況
<ul style="list-style-type: none"> 遊水地は子供たちにとって身近な場所であり、学校行事で活用したり遊び場として利用したりしている 一方で、遊水地に生息する生き物や植物、鳥類の名前や生態については、ほとんど知識がない

この事例に関する主なSDGs
  

	取組内容	工夫	学習者の反応	学習の効果&主に育まれる力
1	「鳥」「植物」「虫」グループごとに探検隊を結成。6月上旬（第1回授業）に見つけた生き物との違いに注意しながら、「池」「原っぱ」「森」ゾーンごとにどのような生き物がいるかを調査	<ul style="list-style-type: none"> 各グループに分け、それぞれにアドバイザーを配置することで、発見や学びを手厚くサポート 子供たちが自分の関心のある生き物の探究に集中できる体制をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> 今回はムク鳥が少ないぞ、なんでだろう？ うわ～なんだこのにおい！どこかでかいたことがある（ムクゲ） 前回よりバツが大きくなっている！ 	<ul style="list-style-type: none"> 【体感する力】【探究する力】【理解する力】 五感やか身体全体を駆使して、身の回りの自然を発見する。前回との違いを考えながら、生き物の生態について考える
2	各グループで発見した生き物を、他グループの隊員へ報告（15分程度）	<ul style="list-style-type: none"> 自分の関心のある生き物だけではなく、他のグループが発見した生き物の発表を聞くことで、遊水地周辺の生き物全体について考えてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> 何その植物！ そんなに（虫が）いたの～！ 	<ul style="list-style-type: none"> 【理解する力】 鳥、植物、虫それぞれの生き物が、遊水地の自然を形成していることを考える
3	<p>学校での振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊水地で発見した生き物について、各自が1つ選び、より詳しく調べるとともに模造紙にまとめ、発表を行う 調べた内容をもとに、遊水地周辺の生き物分布図を作成する 	<p>教員の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちにとって身近な遊水地の自然を守っていきたいという思いをもたせたい。そのために、生き物の名前を覚えさせるだけではなく、生息するためにはどんな環境が必要であるか着目させる 2回探検を実施するため、1回目との違いに注目させながら観察させる 	<ul style="list-style-type: none"> 遊水地には、自分が思っていたよりもたくさんの種類の生き物がいた これから遊水地に行くときには、どんな生き物や植物がいるか、見つけたい スズメが少なくなってきたと知ったので、遊水地を大切に使いしていきたい 	<ul style="list-style-type: none"> 【活用する力】 遊水地には、様々な生き物がいることを知ったうえで、その生態系がつながっていくためには、自分たちが環境に配慮した生活を送っていく



成果と課題
<ul style="list-style-type: none"> 全グループで遊水地周辺の生き物をくまなく発見することができた。 授業をとおして見つけた生き物が、生きていけるよう、来年度以降も見守り続けることで、環境について引き続き関心を持ってもらうことができる。

学習者の変容
<ul style="list-style-type: none"> あれは、ムクドリかな。 さん、あのカラスは（今日発表していた）ハシボトガラスとハシボソガラスのどっち？ 雨がたくさん降ったから、ヨシが水に沈んでる

環境学習の活動の様子は2枚目

<ぼくらは遊水地探検隊！>



・植物を虫が食べて、虫を鳥が食べ、生命は繰り返します
・だから毎年、様々な生き物がこの遊水地で見ることができます
・これらの生き物を守っていきことも考えながら、皆さんが生き物たちを見守り続けていきましょう



鳥グループ (神山アドバイザー)

双眼鏡でいるんな鳥を見つけよう！ 鳥はなぜ飛ぶのかな？
鳥は住む場所・食べるものどう工夫しているかな？



・3グループに分かれて、各隊長とともに遊水地を探検

・「池」「原っぱ」「森」ゾーンそれぞれに、どのような生き物がいるか調査

・前回の6月上旬の調査時との違いに注意しながら

植物グループ (西川アドバイザー)

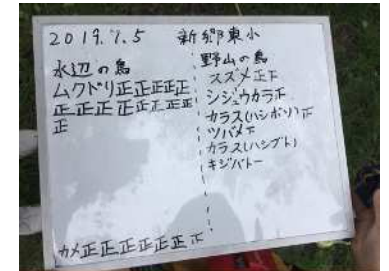
植物の名前の意味は？、においは？、どこからきたもの？ 虫の棲みかになっている？！



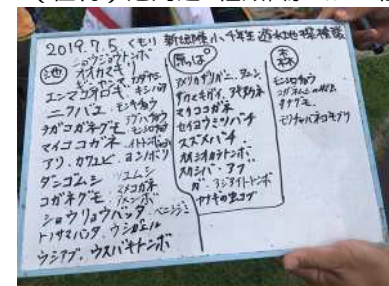
虫グループ (横山アドバイザー)

前回捕まえたバッタより、バッタが大きくなって！ 草がのびて、その草をいっぱい食べられたからかな？
モチヤバネゴキブリが家にはいないね、なんで森にだけいるのだろう？

発見したものを、各隊ごとに発表報告



(植物) 池周辺5種類、原っぱ19種類



(虫) 46種類 (前回は39種類)